

漢字ドリル

漢検 3 級

第37巻

練習＋問題

読み、書き、くり返し。



35字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

誇 誉 謡 豪 販 賦

練習してから、問題に挑戦

本文 49ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com



3きゅう 37かん たんい1 れんしゅう (1)

なまえ



誉

訓

音

ほま

ヨ

(れ)

・栄えいよ
・名めいよ
・誉ほまれ

部首

言

げん

13画

誇

訓

音

ほこ

コ

(る)

・誇こだい
・誇張こちやう
・誇るほこる

部首

夸

こんべん

13画

豪

音

ゴウ

ウ

・豪華ごうか
・強豪ごうごう
・豪雨ごうう

部首

豪

いのこ

14画

謡

音

ヨウ

ウ

・謡曲ようきょく
・童謡どうよう
・民謡みんよう

部首

謡

こんべん

16画





3きゅう 37かん たんい1 れんしゅう (2)

なまえ



賦

音

フ

・ 割 賦 かっぶ
・ 天 賦 てんぶ
・ 月 賦 げっぶ

部 首
賦 かいへん 15 画

販

音

ハン

・ 通 販 つうはん
・ 市 販 しはん
・ 販 売 はんばい

部 首
販 かいへん 11 画

台

音

タイ ダイ

・ 高 台 たかだい
・ 台 風 たいふう
・ 一 台 いちだい

部 首
台 うち 5 画

一

訓

音

ひと いち
ひと いち
(三)

・ 一 月 いちがつ
・ 一 年 いちねん
・ 一 つ ひとつ

部 首
一 いち 1 画





3きゅう 37かん たんい1 A

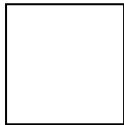
なまえ



/ 13

5

幼い日に聞いた

童^{どう}

を思い出す

4

王が権力を

示^じ
する

3

駅でお弁当を

売^{ばい}
する

2

各地に伝わる

民^{みん}

を歌い継ぐ

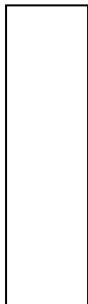
1

話を

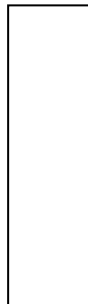
張^{ちよう}

して伝える

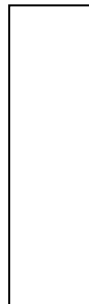
10

家には自転車^{てん}が
一^{いっ}台^{だい}ある

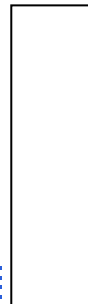
9

冷蔵庫の月^{げつ}賦^ふの支払いが終わる

8

豪雨^{ごうう}で川が増水する

7

百年続くのれんは店の誉^{うた}れだ

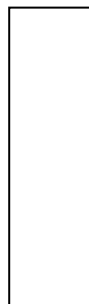
6

頭が痛くて

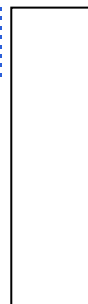
市^し

の薬を飲む

13

ピアノを月^{げつ}賦^ふで買う

12

豪快^{ごうかい}に笑う

11

武士は家の名^な誉^{うた}を重んじた



3きゅう 37かん たんい1 A-2

なまえ



/ 16

6

カラオケで

歌 か曲 きょく

を歌う

5

父は退職後に

曲 きょく

を習い始めた

4

伝統の技に



り

を持つ

3

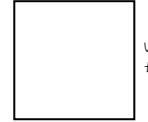
商品の効果を

大 だい

に宣伝する

2

お正月のある

月 がつ

は寒い

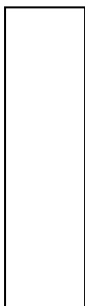
1

小学校に入って

年 ねん

がたつ

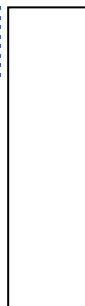
12

長年の研究が認められ
栄 えい 誉 ぎよ ある賞を受けた

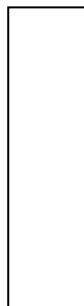
11

名 な 誉 ぎよ を傷つける書き込みは許されない

10

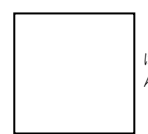
高 たか 台 だい から花火を見た

9

台 だい 風 ふう で学校が休みになった

8

校内に

自 じ機 き

が置かれる

7

ネットの

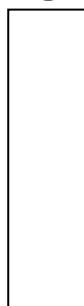
通 つう

で本を買う

16

家の代金を
年 ねん 賦 ふ で返していく

15

この選手は
天 てん 賦 ふ の運動能力を持つ

14

社長が売り上げを倍にすると
豪 ごう 語 ご する

13

世界的な
富 ふ 豪 ごう が寄付をする



3きゅう 37かん たんい1 B

なまえ



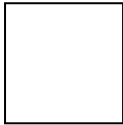
/ 16

6

五輪で金メダルの

栄

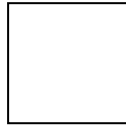
えい



に輝く

5

大きな



たい

風

ふう

が近づいている

4

家の前に

一

いち



だい

の車が止まった

3

冷蔵庫の

月

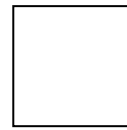
げつ



ぶ

の支払いが終わる

2



こう

雨

う

で川が増水する

1

武士は家の

名

めい



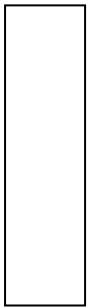
よ

を重んじた

12

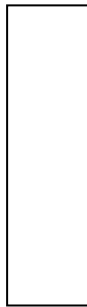
おやつクッキーを一つ

ずつくばる



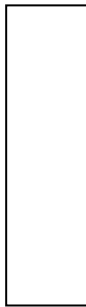
11

駅でお弁当を販売する



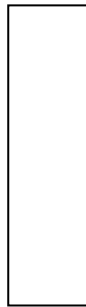
10

各地に伝わる民謡を歌い継ぐ



9

このチームは最多優勝を誇る



8

その画家は

天

てん



ぶ

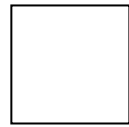
の才に恵まれた

7

将棋界の

強

きょう

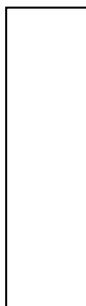


こう

と戦う

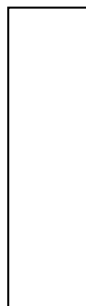
16

海外に販路を広げる



15

盆踊りで地元の民謡が流れる



14

カレンダーをめくると六月一日

だった



13

話を誇張して伝える





3きゅう 37かん たんい2 れんしゅう (1)

なまえ



越

越

訓

音

こ
(える)こ
(す)

エツ

・越
こえる・越冬
えつとう・越す
こす

部首

越

そうによう

12
画

贈

贈

訓

音

おく
(る)

ソウ

ゾウ

・贈答
ぞうたう・寄贈
きぞう・贈る
おくる

部首

贈

かいへん

18
画

距

距

音

キヨ

・車間距離
しゃかんきょり・長距離
ちやうきょり・距離
きょり

部首

距

あしへん

12
画

趣

趣

訓

音

おもむき

シュ

・趣向
しゆこう・趣味
しゆみ・趣
おもむき

部首

趣

そうによう

15
画



3きゅう 37かん たんい2 れんしゅう (2)

なまえ



跳

跳

訓

音

と は チ
(ぶ) (ねる) ヨウ・跳 は
ねる
・跳 ち
ようやく
・跳 と
ぶ

部 首

跳

あしへん

13
画

跡

跡

訓

音

あと セキ

・追 つ
いせき
・足 あし
あと
・遺 い
せき

部 首

跡

あしへん

13
画

指

指

訓

音

さ ゆ シ
(す) び・指 ゆ
びさき
・小 こ
ゆび
・親 お
やゆび

部 首

指

てへん

9
画

買

買

訓

音

か バイ
(う)・買 か
いもの
・売 ばい
い
・買 か
う

部 首

買

かい

12
画



3きゅう 37かん たんい2 A

なまえ



/ 18

6

店で



答

用に包装してもらう

5

母と



い物

に出かける

4

おじは古い切手の

売



をする

3

古代

遺



を発掘する

2

祖父の



味

は盆栽だ

1

作家が母校に蔵書を

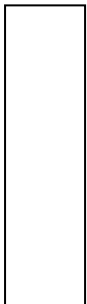
寄



する

12

手ぶくろの親指に



あながあく

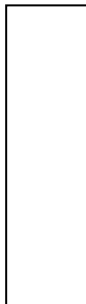
11

助走を付けて道の溝を跳ぶ



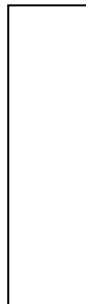
10

駅から学校までの距離を測る



9

大みそかの夜に年を越す



8

雪の上に動物の

足



が残る

7

文化祭の出し物に

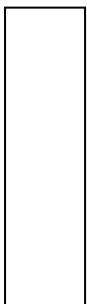


向

を凝らす

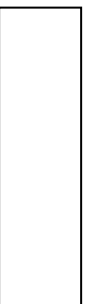
18

友人との距離が縮まった



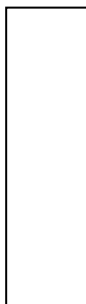
17

指定された場所に集まる



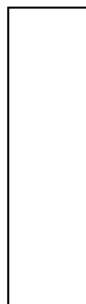
16

池で大きな魚が跳ねる



15

カエルが大きく跳躍する



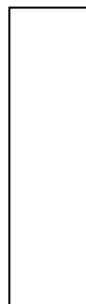
14

いくつもの山を越える



13

虫が落ち葉の下で越冬する





3きゅう 37かん たんい2 B

なまえ

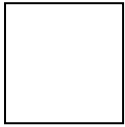


/ 16

6

引^ひ

っ



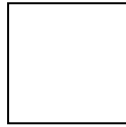
こ

し

を手伝う

5

たんすの角に足の

小^こ

ゆび

をうつ

4

グッドの合図に

親^{おや}

ゆび

を立てる

3

カエルが大きく



ちよう

躍^{やく}

する

2

駅から学校までの



きよ

離^り

を測る

1

虫が落ち葉の下で

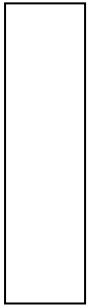


えつ

冬^{とう}

する

12

パン屋で朝ごはんのパンを
買^う

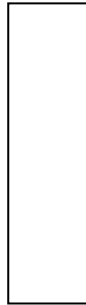
11

古代遺跡を
発掘する

10

古都の町並みに
趣^をを感じる

9

合格した友人に祝いの品を
贈^る

8

休み時間に

縄^{なわ}

と

び

をする

7

長^{ちよう}

きよ

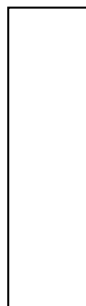
離^り

を走るのが得意だ

16

インターネットで品物の
売^買をする

15

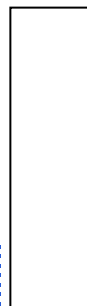
雪の上に動物の足跡
が残る

14

祖父の趣味は盆栽だ



13

作家が母校に蔵書を
寄贈^{する}



3きゅう 37かん たんい3 れんしゅう (1)

なまえ



踏

訓

音

ふ
(まえる)ふ
(む)

トウ

・踏
まえる・雑
踏・踏
む

部 首

踏

あしへん

15
画

踊

訓

音

おど
(り)おど
(る)

ヨウ

・踊
り・舞
踊・踊
る

部 首

踊

あしへん

14
画

軒

訓

音

のき

ケン

・軒
先・軒
下・一
軒

部 首

軒

くるまへん

10
画

躍

訓

音

おど
(る)

ヤク

・飛
躍・活
躍・躍
る

部 首

躍

あしへん

21
画



3きゅう 37かん たんい3 れんしゅう (2)

なまえ



載

載

訓

音

の
(る)の
(せる)

サイ

・
載
せる・
記
載・
載
る

部 首

載

くるま

13
画

較

較

音

カク

・
日
較
差・
比
較
的・
比
較

部 首

較

くるまへん

13
画

散

散

訓

音

ち
(らかる)ち
(らかす)ち
(らす)ち
(る)

サン

・
解
散・
散
歩・
散
る

部 首

散

のぶん

12
画

配

配

訓

音

く
ば
(る)

ハイ

・
気
配
り・
手
配・
心
配

部 首

配

とりへん

10
画



3きゅう 37かん たんい3 A

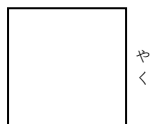
なまえ



/ 18

6

この作文は話が

飛^ひ

している

5

階段の



おと

り場^ば

で話し込む

4

かぜをひいた弟を

心^{しん}

する

3

二つの商品を

比^ひ

する

2

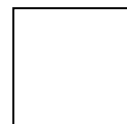
新人選手の

活^{かつ}

が光る

1

各国の

舞^ぶ

を紹介する

12

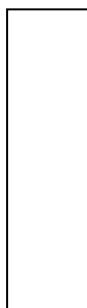
秋になるとイチヨウの葉が



散る

11

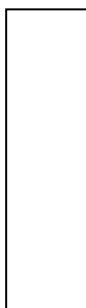
新しい言葉が辞書に



載る

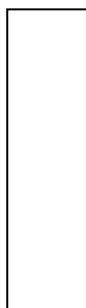
10

駅前には一軒だけ書店がある



9

赤信号で車のブレーキを



踏む

8

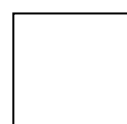
父が旅行のホテルを

手^て

する

7

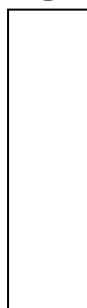
沖縄の冬は

比^ひ的^{てき}

暖かい

18

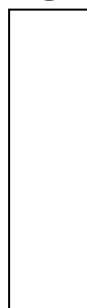
風がふいて桜の花びらが



散る

17

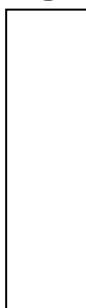
電車の網棚に荷物を



載せる

16

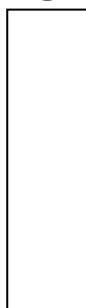
書類に住所を



記載する

15

軒下で雨宿りをする



14

前回の失敗を



踏まえる

13

駅前の雑踏で友人を見失う





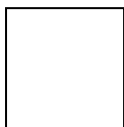
3きゅう 37かん たんい3 B

なまえ



/ 17

6



ふ

み
絵

を資料館で見る

5

遠足は駅前で

解



した

4

夕方に犬と



歩

に出かける

3

書類に住所を

記



する

2

駅前には

一



だけ書店がある

1

駅前の

雑



で友人を見失う

12

おそくまで帰らない弟を心配

する

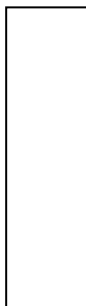
11

二つの商品を比較する



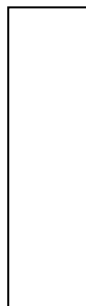
10

合格の知らせに胸が躍る



9

観客も音楽に合わせて踊る



8

トラックに荷物を

満



する

7



下

で雨宿りをする

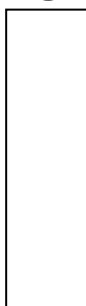
17

暗い部屋でだれかの気配を感じる



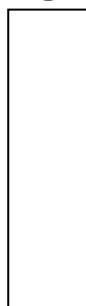
16

新旧のスマホの性能を比較する



15

新人選手の活躍が光る



14

踊り



13

各国の舞踊を紹介する





3きゅう 37かん ふりかえり3 A

なまえ



/ 24

8

新人選手の

活



が光る

7

各国の

舞



を紹介する

6

古代

遺



を発掘する

5

祖父の



味

は盆栽だ

4

作家が母校に蔵書を

寄



する

3

駅でお弁当を



売

する

2

各地に伝わる

民



を歌い継ぐ

1

話を



張

して伝える

16

駅から学校までの距離を測る



15

大みそかの夜に年を越す



14

冷蔵庫の月賦の支払いが終わる



13

豪雨で川が増水する



12

百年続くのれんは店の誉れだ



11

かぜをひいた弟を

心



する

10

おじは古い切手の

売



をする

9

二つの商品を

比



する

24

手の中指が一番長い



23

秋になるとイチヨウの葉が散る



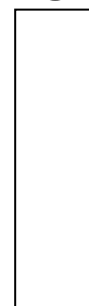
22

手ぶくろの親指にアナがあく



21

家には自転車が一台ある



20

新しい言葉が辞書に載る



19

駅前には一軒だけ書店がある



18

赤信号で車のブレーキを踏む



17

助走を付けて道の溝を跳ぶ





3きゅう 37かん ふりかえり3 A-2

なまえ



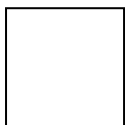
/ 24

8

ネットの

通

つう



はん

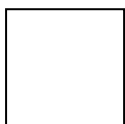
で本を買う

7

頭が痛くて

市

し



はん

の薬を飲む

6

父は退職後に



よう

曲

きよく

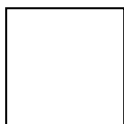
を習い始めた

5

幼い日に聞いた

童

どう



よう

を思い出す

4

伝統の技に



ほこ

り

を持つ

3

商品の効果を



こ

大

だい

に宣伝する

2

お正月のある



いち

月

がつ

は寒い

1

小学校に入って



いち

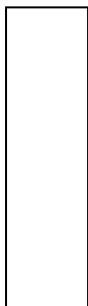
年

ねん

がたつ

16

日曜の朝は家族で 散歩をする



15

風がふいて桜の花びらが 散る



14

悪いことをして人から 後ろ指をさされる



13

指定された場所に集まる



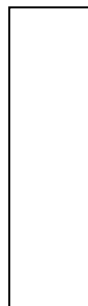
12

高台から花火を見た



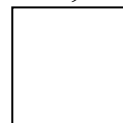
11

台風で学校が休みになった



10

母の日の



おく

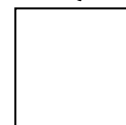
り物

もの

を選ぶ

9

店で



ぞう

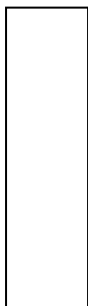
答

とう

用に包装してもらう

24

マラソンで前の選手を 追い越す



23

春休みに 引越をした



22

この選手は 天賦の運動能力を持つ



21

ピアノを 月賦で買う



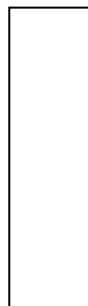
20

世界的な 富豪が寄付をする



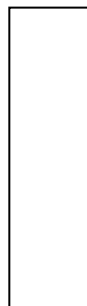
19

豪快に笑う



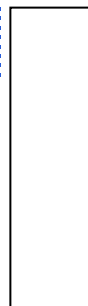
18

長年の研究が認められ 栄誉ある賞を受けた



17

名誉を傷つける書き込みは許されない





3きゅう 37かん ふりかえり3 B

なまえ



/ 24

8

駅前には

一

けん

だけ書店がある

7

駅前の

雑

とう

で友人を見失う

6

カエルが大きく



ちよう

躍
する

5

駅から学校までの



きよ

離
を測る

4

虫が落ち葉の下で



えつ

冬
する

3

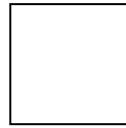
冷蔵庫の

月

ぶ

の支払いが終わる

2



こう

雨

で川が増水する

1

武士は家の

名

よ

を重んじた

16

合格した友人に祝いの品を贈る



15

駅でお弁当を販売する



14

各地に伝わる民謡を歌い継ぐ



13

このチームは最多優勝を誇る



12

夕方に犬と



さん

歩
に出かける

11

グッドの合図に

親

ゆび

を立てる

10

家の前に

一

いち



だい

の車が止まった

9

書類に住所を

記

さい

する

24

おそくまで帰らない弟を心配する



23

パン屋で朝ごはんのパンを買う



22

おやつクッキーを一つずつくばる



21

二つの商品を比較する



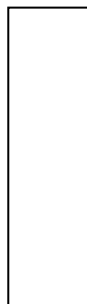
20

合格の知らせに胸が躍る



19

観客も音楽に合わせて踊る



18

古代遺跡を発掘する



17

古都の町並みに趣を感じる





3きゅう 37かん たんい4 れんしゅう (1)

なまえ



輩

音

ハイ

・輩出 はいしゅつ
・後輩 こうはい
・先輩 せんぱい

部首 車 くるま 15画

輝

訓

音

かがや(く)

キ

・輝き かがやき
・輝度 きてい
・輝く かがやく

部首 輝 くるま 15画

迎

訓

音

むか(える)

ゲイ

・迎合 げいごう
・迎える むかえる
・送迎 そうげい

部首 迎 しんによう 7画

込

訓

こ(める)

こ(む)

・冷え込 み ひえこみ
・見込 み みこみ
・込め る こめる

部首 込 しんによう 5画





3きゅう 37かん たんい4 れんしゅう (2)

なまえ



逃

訓

音

の が に に トウ
が が (がす) (げる)
(れる)

・逃 に 逃 に 逃 とうひ
が が げ げ 避
す す る る

部首

逃

しんによう

9画

迫

訓

音

せ ま ハク
ま (る)

・迫 はくしん 迫 はくりよく 迫 せまる
真 力 る

部首

迫

しんによう

8画

測

訓

音

は か ソク
か (る)

・観 かん 測 そくてい 測 はかる
測 測 る

部首

測

さんずい

12画

飛

訓

音

と と ヒ
(ばす) (ぶ)

・飛 ひこうき 飛 ひこう 飛 とぶ
行 行 ぶ
機

部首

飛

とぶ

9画





3きゅう 37かん たんい4 よみのれんしゅ
う2

なまえ



輩

1 5 6 7 8
2 3 15 9
4 10 11 12 13 14

音

ハイ

・ 輩出 はいしゅつ
・ 後輩 こうはい
・ 先輩 せんぱい

輝

1 3 7 8 15
2 9 11 12 13 14
4 5 6 10

訓

音

かがや
(く)

キ

・ 輝き かがやき
・ 輝度 輝度 きど
・ 輝く かがやく

逃

7 2 1 4 5
8 3 6
9

訓

音

のが
(れる)

のが
(す)

に
(がす)

に
(げる)

トウ

・ 逃避 とうひ
・ 逃れる のがれる
・ 逃す のがす

部首

車

くるま

15
画

部首

輝

くるま

15
画

部首

逃

しんによう

9
画





3きゅう 37かん たんい4 A

なまえ



/ 17

6

野菜の

煮



み

を作る

5

創立百年の

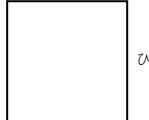
光



ある伝統を守る

4

ドローンが校庭の上を



行

する

3

大きな滝の



力

に驚く

2

合格の

見



み

が高い

1

銀の食器が

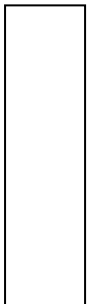


き

を取り戻す

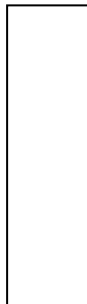
12

ものさしで線の長さを測る



11

つらい現実から逃避する



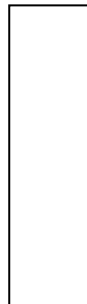
10

毎日車で子供を送迎する



9

部活の先輩に挨拶する



8



行

機

て北海道へ行く

7

物価の上昇が家計を

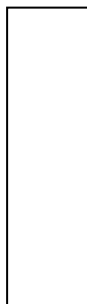
圧



する

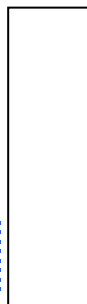
17

人生の先輩として助言する



16

道路をつくる前に測量の人が来る



15

保護した野鳥を山へ逃がす



14

釣り上げる寸前で魚が逃げ



13

笑顔で客を迎える





3きゅう 37かん たんい4 A-2

なまえ



/ 16

6

定期テストの日が

せまる

5

台風の接近で事態が

切

まく

する

4

値段は

税

こ

み

で千円だ

3

冷

え

こ

み

が厳しい

2

金貨が

光

り

かがや

く

1

スマホの画面の

き

度

を上げる

12

夏の夜に流れ星を 観測した

観測

11

理科室で水の温度を 測定する

測定

10

責任を 逃れることはできない

逃れる

9

決勝で敗れて優勝を 逃す

逃す

8

ひ

行

船

が空に浮かぶ

7

冬になると白鳥が

ひ

来

する

16

港で観光客を 歓迎する

歓迎する

15

母校が創立百周年を 迎える

迎える

14

年輩の人には敬語を使う

敬語を使う

13

若輩の身で会長の大役を任される

任される





3きゅう 37かん たんい4 B

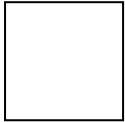
なまえ



/ 16

6

職場で

後こう

はい

の面倒を見る

5

夜空の月の形を

観かん

そく

する

4

保健室で身長を



そく

定てい

する

3

つらい現実から



とう

避ひ

する

2

毎日車で子供を

送そう

げい

する

1

部活の

先せん

ばい

に挨拶する

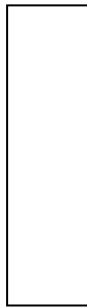
12

チョウが花から花へ飛ぶ



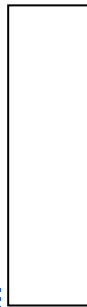
11

定期テストの日が迫る



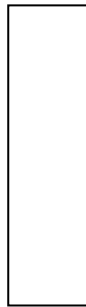
10

手紙の一字ずつに心を込める



9

夜空に無数の星が輝く



8

犯人が車で



とう

走そう

を図る

7

政治家が世論に



げい

合ごう

する

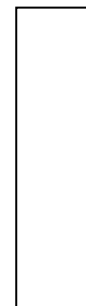
16

つばめが低く飛ぶと雨になると言われる



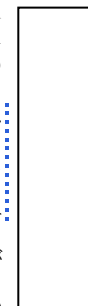
15

大きな滝の迫力に驚く



14

合格の見込みが高い



13

スマホの画面の輝度を上げる





3きゅう 37かん たんい5 れんしゅう (1)

なまえ



途

途

音

ト

・ 途 中 とちゅう
 ・ 前 途 ぜんと
 ・ 用 途 ようと

部 首 しんによう
 途 10 画

透

透

訓

音

す トウ
 (ける) (かす) (く)

・ 透 明 とうめい
 ・ 透 き 通 る すきとおる
 ・ 透 か す すかす

部 首 しんによう
 透 10 画

違

違

訓

音

ちが イ
 が (え) (う)

・ 違 ちがえる
 ・ 違 反 いはん
 ・ 違 う ちがう

部 首 しんによう
 違 13 画

遅

遅

訓

音

お ち
 おく (え) (う)

・ 遅 刻 ちこく
 ・ 遅 い おそい
 ・ 遅 れ おくれ

部 首 しんによう
 遅 12 画



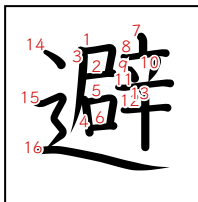


3きゅう 37かん たんい5 れんしゅう (2)

なまえ



避



訓

音

さ

ヒ

(ける)

・

避暑
ひしょ

・

避ける
さける

・

避難
ひなん

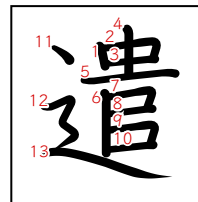
部首

避

しんにょう

16
画

遣



訓

音

つか

つか

ケン

(わす)

(う)

・

遣わす
つかわす

・

小遣い
こづかい

・

派遣
はけん

部首

遣

しんにょう

13
画

穀



音

コ

ク

・

雑穀
ざつこく

・

穀類
こくうい

・

穀物
こくもつ

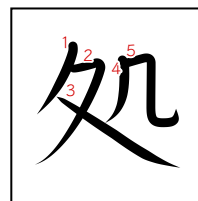
部首

穀

のぎへん

14
画

処



音

シ

ヨ

・

対処
たいしょ

・

処分
しょぶん

・

処理
しょり

部首

処

つくえ

5
画



3きゅう 37かん たんい5 よみのれんしゅ
う2

なまえ



途

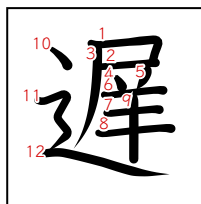


音

ト

- ・ 用途 ようと
- ・ 前途 ぜんと
- ・ 途中 ちゅう

遅



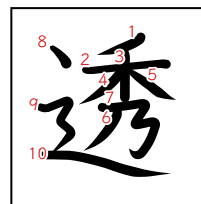
訓

音

おそ
おく
おく
チ
(い) (らす) (れる)

- ・ 遅延 ちえん
- ・ 遅刻 ちこく
- ・ 遅らす おくらす

透



訓

音

す
す
す
ト
(ける) (かす) (く) ウ

- ・ 浸透 しんとう
- ・ 透明 とうめい
- ・ 透ける すける





3きゅう 37かん たんい5 A

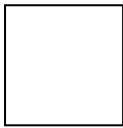
なまえ



/ 18

6

流行語が若者の間に

浸^{しん}

する

5

いらない服を

分^{ぶん}

する

4

パソコンでデータを

理^り

する

3

被災地に医師を

派^は

する

2

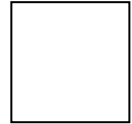
目覚まし時計が鳴らず

刻^{こく}

する

1

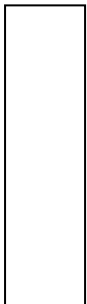
川の水が

明^{めい}

で底まで見える

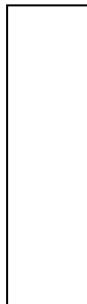
12

火災訓練で校庭に避難する



11

この二つの形は少し違う



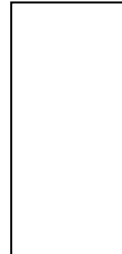
10

マラソンの途中で水を飲む



9

社長が見舞いに部下を



8

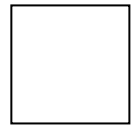
小^こ

い

を貯めて本を買う

7

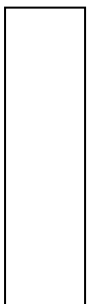
工期の

延^{えん}

が心配される

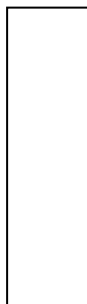
18

旅行を終えて帰途に就く



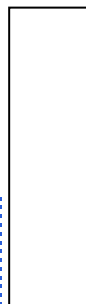
17

今年は天気がよく穀物がたくさんとれた



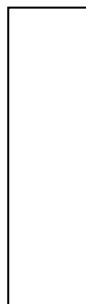
16

混雑する時間を避ける



15

練習中に首の筋を違える



14

スピード違反の車を取り締まる



13

秋の畑で穀物を取り入れる





3きゅう 37かん たんい5 B

なまえ



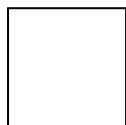
/ 19

7

メールの

間

ま



ちが

い

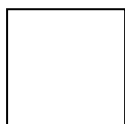
に気づく

6

この道具は

用

よう



と

が広い

5



こく

倉地

そう

帯

ち

たい

が広がる

4

秋の畑で



こく

物

もつ

を取り入れる

3

火災訓練で校庭に



ひ

難

なん

する

2

スピード



い

反

はん

の車を取り締まる

1

マラソンの



と

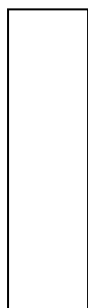
中

ちゅう

で水を飲む

14

おれを光に透かすと模様が見える



13

透き通るような歌声が響く



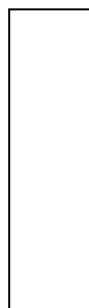
12

家庭のごみを処理する工場を見学する



11

被災地に医師を派遣する



10

兄は食べるのが遅い



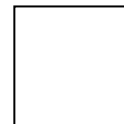
9

川の水が透明で底まで見える



8

夏休みに高原へ



ひ

暑

しょ

に行く

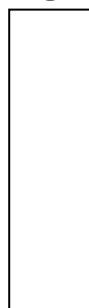
19

保健の先生がすぐに処置をしてくれた



18

社長が見舞いに部下を遣わす



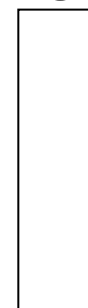
17

小遣いを貯めて本を買う



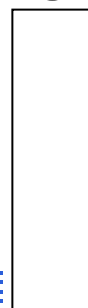
16

休んだ分の勉強の遅れを取り戻す



15

目覚まし時計が鳴らず遅刻する





3きゅう 37かん たんい5 B-2

なまえ

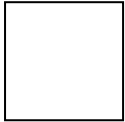


/ 16

6

予約の

手

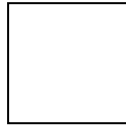


い

があった

5

ごみを



法

に捨てる

4

道に迷って



方

に暮れる

3

新しい会社の

前



は明るい

2

白米に

雑



を混ぜてたく

1

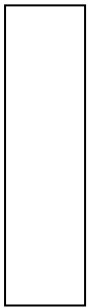
米や麦などの



類

を食べる

12

地しんが起きた時の
対

の仕方を学ぶ

11

大そうじで古い雑誌を
処

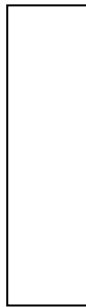
分する

10

旅行の出発を一日
遅

らす

9

ガーゼは向こうが透
け

る

8

人口の減少は

不

可



だ

7

急ブレーキで衝突を

回

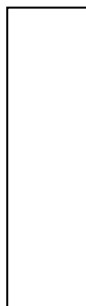


する

16

古文の
仮名遣い
を学ぶ

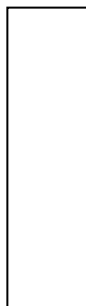
15

遣唐使
は中国の文化を日本に伝えた

14

大雪で郵便の
遅配
が続く

13

名探偵は犯人のうそを
見透かす



3きゅう 37かん たんい6 れんしゅう (1)

なまえ



釈

釈

音

シヤク

・釈明 しやくめい
・釈然 しやくぜん
・解釈 かいしゃく

部首

釈

のこめへん

11画

郎

郎

音

ロウ

・金太郎 きんたろう
・桃太郎 ももたろう
・郎党 ろうどう

部首

郎

おおざと

9画

鉛

鉛

訓

なまり

音

エン

・色鉛筆 いろえんぴつ
・鉛色 なまりいろ
・鉛筆 えんぴつ

部首

鉛

かねへん

13画

鈍

鈍

訓

にぶ(る)

音

ドン

・鈍る にぶる
・鈍感 どんかん
・鈍い にぶい

部首

鈍

かねへん

12画





3きゅう 37かん たんい6 れんしゅう (2)

なまえ



欄	欄	叫	叫	鋭	鋭
	音 ラン		訓 さけ (ぶ)		訓 するど (い)
	・ 欄干 らんかん ・ 欄外 らんがい ・ 空欄 くうらん		・ 叫び声 さけびこえ ・ 絶叫 ぜっきょう ・ 叫ぶ さけぶ		・ 精鋭 せいえい ・ 鋭角 えいかく ・ 鋭い するどい

部首

欄

きへん

20画

部首

叫

くちへん

6画

部首

鋭

かねへん

15画





3きゅう 37かん たんい6 A

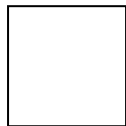
なまえ



/ 14

5

ページの



らん

外

にメモを書く

4

クロスワードの

空



らん

を埋める

3

三角形の



えい

角

を測る

2

彼は人の気持ちに



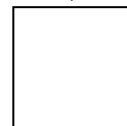
どん

感

だ

1

武士が



ろう

党

を率いる

10

筆箱に

鉛筆

を入れる

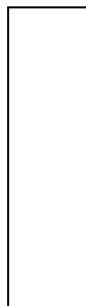


9

法律の

解

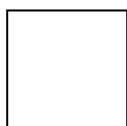
積分が分かれる



8

選りすぐりの

精



えい

で戦う

7

急がない旅なので



どん

行

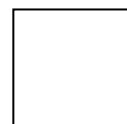
で行く

6

岡山は

桃

太



ろう

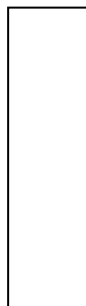
で有名だ

14

英文を正しく

解

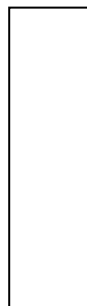
積分する



13

決勝点が入り実況の声が絶叫

に変わった



12

空が鉛色

の雲に覆われる



11

山頂から大きな声で叫ぶ





3きゅう 37かん たんい6 B

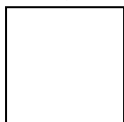
なまえ



/ 15

5

説明を聞いても

然 ぜん
としない

4

遠くて

び さけ
声 こえ
がした

3

ジェットコースターで

絶 ぜつ
きょう
する

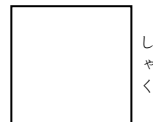
2

筆箱に

筆 びつ
を入れる

1

法律の

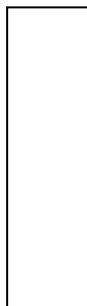
解 かい

が分かれる

10

クロスワードの
空欄
を埋める

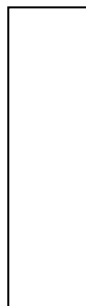
9

タカの爪は
鋭い

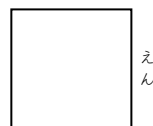
8

このナイフは切れ味が
鈍い

7

武士が
郎党
を率いる

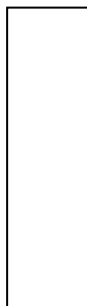
6

色 いろ筆 びつ
で風景を描く

15

桃太郎
は犬と猿とキジを家来にした

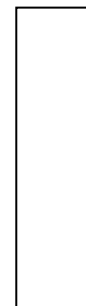
14

申込書の
空欄
を残さず記入する

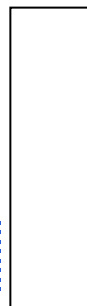
13

三角形の
鋭角
を測る

12

練習を休むと試合の勘が
鈍る

11

彼は人の気持ちに
鈍感だ



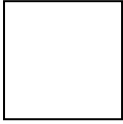
3きゅう 37かん ふりかえり6 A

なまえ



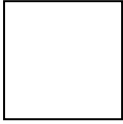
/ 24

8

大きな滝^{たき}力^{りよく}
に驚く

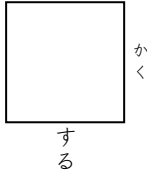
7

銀の食器が

き^{もと}
を取り戻す

6

二つの商品を

比^ひ

する

5

各国の

舞^ぶ

を紹介する

4

古代

遺^い

を発掘する

3

作家が母校に蔵書を

寄^き

する

2

駅でお弁当を

売^{ばい}
する

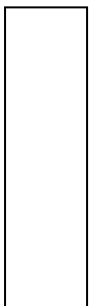
1

話を

張^{ちやう}
して伝える

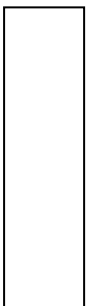
16

手紙の一文ずつに心を込める



15

合格の知らせに胸が躍る



14

古都の町並みに趣を感じる



13

各地に伝わる民謡を歌い継ぐ



12

三角形の

角^{かく}
を測る

11

武士が

党^{どう}
を率いる

10

被災地に医師を

派^は

する

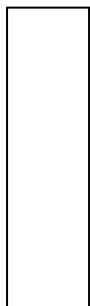
9

川の水が

明^{めい}
で底まで見える

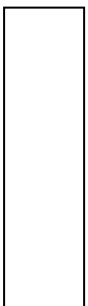
24

クロスワードの空欄を埋める



23

家庭のごみを処理する工場を見学する



22

チョウが花から花へ飛ぶ



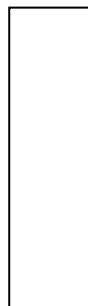
21

おそくまで帰らない弟を心配する



20

パン屋で朝ごはんのパンを買う



19

おやつクッキーを一つずつくばる



18

このナイフは切れ味が鈍い



17

兄は食べるのが遅い





3きゅう 37かん ふりかえり6 B

なまえ



/ 24

8

グッドの合図に

親

を

を立てる

7

家の前に

— いち

の車が止まった

6

筆箱に

えん

筆

を入れる

5

スピード

い

反

の車を取り締まる

4

毎日車で子供を

送

を

する

3

駅前には

— いっ

だけ書店がある

2

駅から学校までの

きよ

離

を測る

1

こう

雨

で川が増水する

16

赤信号で車のブレーキを踏む

15

助走を付けて道の溝を跳ぶ

14

大みそかの夜に年を越す

13

冷蔵庫の月賦の支払いが終わる

12

百年続くのれんは店の誉れだ

11

母が

だ

所

で夕ごはんを作る

10

秋の畑で

こく

物

を取り入れる

9

夕方に犬と

さん

歩

に出かける

24

声にならない叫びを上げる

23

山頂から大きな声で叫ぶ

22

法律の解釈が分かれる

21

火災訓練で校庭に避難する

20

マラソンの途中で水を飲む

19

つらい現実から逃避する

18

部活の先輩に挨拶する

17

新しい言葉が辞書に載る





3きゅう 37かん ふりかえり6 B-2

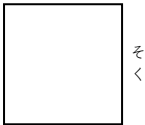
なまえ



/ 24

8

夜空の月の形を

観^{かん}

する

7

運動して体の熱を

発^{はつ}

する

6

遠足は駅前で

解^{かい}

した

5

雪遊びで

先^{さき}

がつめたくなる

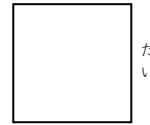
4

たんすの角に足の

小^こ

をうつ

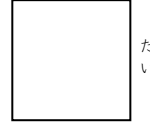
3

高^{たか}

にある公園から海が見える

2

大きな

風^{ふう}

が近づいている

1

保健室で身長を

定^{てい}

する

16

観客の叫び声が会場に響く



15

決勝点が入り実況の声が絶叫に変わった



14

車間^{しゃかん}離^り

を保つ

13

長^{ちよう}離^り

を走るのが得意だ

12

華^か

な料理が並ぶ

11

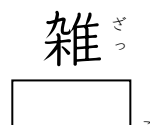
将棋界の

強^{きよう}

と戦う

10

白米に

雑^{ざつ}

を混ぜてたく

9

米や麦などの

類^{るい}

を食べる

24

体育の授業で跳び箱を片付ける



23

走り高跳びで自己記録を出す



22

マラソンで前の選手を追いつ越す



21

春休みに引越をした



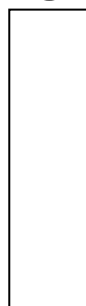
20

この選手は天賦の運動能力を持つ



19

ピアノを月賦で買う



18

長年の研究が認められ栄誉ある賞を受けた



17

名誉を傷つける書き込みは許されない





3きゅう 37かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 18



6

賦

部首



5

販

部首



4

豪

部首



3

謡

部首



2

誉

部首



1

誇

部首



12

跳

部首



11

跡

部首



10

距

部首



9

趣

部首



8

越

部首



7

贈

部首



18

載

部首



17

較

部首



16

軒

部首



15

躍

部首



14

踏

部首



13

踊

部首





3きゅう 37かん かん字のしくみ 2

なまえ



/ 17

6

逃

部首



5

迫

部首



4

迎

部首



3

込

部首



2

輩

部首



1

輝

部首



12

避

部首



11

遣

部首



10

違

部首



9

遅

部首



8

途

部首



7

透

部首



17

鋭

部首



16

鉛

部首



15

鈍

部首



14

釈

部首



13

郎

部首





3きゅう 37かん じゅくごのくみたて

なまえ



/ 20

6

贈答

5

月賦

4

市販

3

豪雨

2

童謡

1

栄誉

二字の意味のつながりを考え、
合う説明の記号を書きましょう。

ア 意味の近い二字

イ 反対の意味や対になる二字

ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す

エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す

オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

温暖

左右

急行

読書

未定

14

比較

13

軒下

12

躍進

11

舞踊

10

跳躍

9

足跡

8

距離

7

越冬

20

逃避

19

迫真

18

送迎

17

先輩

16

光輝

15

記載





3きゅう 37かん はんたいとにたいみ

なまえ



/ 22

6

対

質素

|

華

5

対

拘禁

|

放

4

対

恥辱

|

名

3

対

急行

|

行

2

対

新婦

|

新

1

対

売主

|

主

類
類義語対
対義語

対義語は反対や対になる意味、類義語は似た意味の言葉です。読みの候補を使って、
□へ漢字一字を書きましよう。同じ読みは一度ずつ使います。

かい・ごう・しゃく・どん・よ・ろう

14

類

卓抜

|

卓

13

類

脱走

|

亡

12

類

追従

|

合

11

類

記入

|

記

10

類

策動

|

暗

9

類

寄付

|

寄

8

類

天性

|

天

7

対

合憲

|

憲

い・えつ・げい・さい・ぞう・とう・ぷ・やく

22

類

命令

|

囑

21

類

基礎

|

土

20

類

延滞

|

延

19

類

帰路

|

帰

18

類

抑圧

|

圧

17

類

混雑

|

雑

16

類

追尾

|

追

15

類

主旨

|

旨

さし・しゅ・せき・だい・ち・と・とう・ぱく





3きゅう 37かん ぶんや れんしゅう1

なまえ



子	子	石	石	気	気
	訓 音 こ ス シ		訓 音 い し コ ク シャ セ キ		音 ケ キ
	・ 玉子 たまご ・ 王子 おうじ ・ 子犬 こいぬ		・ 磁石 じしゃく ・ 化石 かせき ・ 小石 こいし		・ 元気 げんき ・ 空気 くうき ・ 天気 てんき
	部首 子 こ 3画		部首 石 いし 5画		部首 気 きがまえ 6画

苦	苦	万	万
	訓 音 に が くる くる くる ク (る) (い) (しめる) (しい) (む)		音 バン マン
	・ 苦楽 くらく ・ 苦心 くしん ・ 苦手 にくて		・ 十万 じゅうまん ・ 百万 ひゃくまん ・ 一万 いちまん
	部首 苦 くさかんむり 8画		部首 万 いち 3画

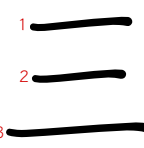


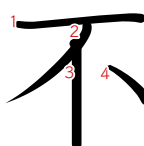
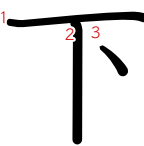


3きゅう 37かん ぶんや れんしゅう2

なまえ



天		脚		三													
	<table border="1"> <tr> <th>訓</th> <th>音</th> </tr> <tr> <td>あま</td> <td>テン</td> </tr> </table>	訓	音	あま	テン		<table border="1"> <tr> <th>訓</th> <th>音</th> </tr> <tr> <td>あし</td> <td>キヤク</td> </tr> </table>	訓	音	あし	キヤク		<table border="1"> <tr> <th>訓</th> <th>音</th> </tr> <tr> <td>みつ(三)</td> <td>み(三) サン</td> </tr> </table>	訓	音	みつ(三)	み(三) サン
訓	音																
あま	テン																
訓	音																
あし	キヤク																
訓	音																
みつ(三)	み(三) サン																
	・天 国 てんこく ・雨 天 うてん ・天 気 てんき		・三 脚 さんきやく ・脚 光 きやくこう ・脚 本 きやくほん		・三 日 月 みかつき ・三 人 さんにん ・三 月 さんがつ												
	<table border="1"> <tr> <th>部 首</th> <th>画</th> </tr> <tr> <td>天 だい</td> <td>4</td> </tr> </table>	部 首	画	天 だい	4		<table border="1"> <tr> <th>部 首</th> <th>画</th> </tr> <tr> <td>脚 にくづき</td> <td>11</td> </tr> </table>	部 首	画	脚 にくづき	11		<table border="1"> <tr> <th>部 首</th> <th>画</th> </tr> <tr> <td>三 いち</td> <td>3</td> </tr> </table>	部 首	画	三 いち	3
部 首	画																
天 だい	4																
部 首	画																
脚 にくづき	11																
部 首	画																
三 いち	3																

不		下									
	<table border="1"> <tr> <th>音</th> </tr> <tr> <td>ブ フ</td> </tr> </table>	音	ブ フ		<table border="1"> <tr> <th>訓</th> <th>音</th> </tr> <tr> <td>さ(はる)</td> <td>さ(はる) し(はる) し(はる) ケカ</td> </tr> </table>	訓	音	さ(はる)	さ(はる) し(はる) し(はる) ケカ		
音											
ブ フ											
訓	音										
さ(はる)	さ(はる) し(はる) し(はる) ケカ										
	・不 足 ふそく ・不 便 ふべん ・不 安 ふあん		・下 車 げしゃ ・地 下 ちか ・下 校 げこう								
	<table border="1"> <tr> <th>部 首</th> <th>画</th> </tr> <tr> <td>不 いち</td> <td>4</td> </tr> </table>	部 首	画	不 いち	4		<table border="1"> <tr> <th>部 首</th> <th>画</th> </tr> <tr> <td>下 いち</td> <td>3</td> </tr> </table>	部 首	画	下 いち	3
部 首	画										
不 いち	4										
部 首	画										
下 いち	3										





3きゅう 37かん ぶんや れんしゅう3

なまえ



両		断		敵	
	音 リ ヨ ウ		訓 音 た こ と ダ (三) わ (る)		訓 音 か た き テ キ
	・ 両親 (りょうしん) ・ 両足 (りょうあし) ・ 両手 (りょうて)		・ 決断 (けつだん) ・ 横断 (おうだん) ・ 判断 (はんだん)		・ 無敵 (むてき) ・ 強敵 (きやうてき) ・ 敵対 (てきたい)
	部首 両 いち 6画		部首 断 おのづくり 11画		部首 敵 のぶん 15画

十		論	
	訓 音 と と ジ ヨ お ヅ ヲ		音 ロ ン
	・ 十本 (じっぽん) ・ 十人 (じゅうにん) ・ 十月 (じゅうがつ)		・ 論文 (ろんぶん) ・ 結論 (けつろん) ・ 議論 (ぎろん)
	部首 十 じゅう 2画		部首 論 ごんべん 15画





3きゅう 37かん ぶんや れんしゅう4

なまえ



空

1 2 3 4 5 6 7 8	空
訓	音
から	あ (ける)
あ (く)	そら
ク	ウ
・	・
空 港	青 空
くうこう	あおぞら
・	・
空 気	くうき
部首	8画
空	あなかんむり

中

1 2 3 4	中
訓	音
なか	ジュウ
ウ	チュウ
ウ	ウ
・	・
中 学 生	中 心
ちゅうがくせい	ちゅうしん
・	・
空 中	くうちゅう
部首	4画
中	たてぼう

謝

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17	謝
訓	音
あやま (る)	シャ
・	・
月 謝	感 謝
げつしゃ	かんしゃ
・	・
謝 罪	しやがい
部首	17画
謝	ごんべん

代

1 2 3 4 5	代
訓	音
しろ	か (える)
か (わる)	タイ
タイ	ダイ
・	・
交 代	代 金
こうたい	だいきん
・	・
時 代	じだい
部首	5画
代	にんべん





3きゅう 37かん よじじゅくご 2じ

なまえ



/ 12

6

	テン
	カ

無双

のえんぎにみとれる。

5

二人

	サン
	キヤク

でかけぬける。

4

千辛

	パン
	ク

のすえのせいこうだ。

3

	イツ
	シ

相伝

のわざをまもる。

2

このくふうは

	イツ
	セキ

二鳥だ。

1

新進

	キ
	エイ

のさっかにであう。

ふんとカタカナをてがかりに、しかくへかんじをふたもじかきましよう。

12

新陳

	タイ
	シャ

がかっぱつになる。

11

楼閣

	クウ
	チュウ

のようないかくだ。

10

八九

	ジツ
	チュウ

あすははれる。

9

賛否

	リョウ
	ロン

をきいてかんがえる。

8

優柔

	フ
	ダン

でけつだんをのばす。

7

大胆

	フ
	テキ

なこうどうだ。





3きゅう 37かん よじじゅくご

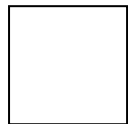
なまえ



/ 13

5

千



サイ

一

遇

4

意気

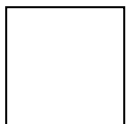


ケン

高

3

面目



ヤク

如

2

前人未



トウ

1

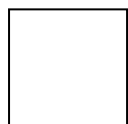
名所旧



セキ

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましよう。

10



タイ

風

一

過

9

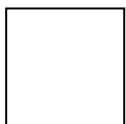
新進気



エイ

8

遠慮会



シャク

7

夜



ロウ

自大

6

前

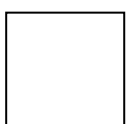


ト

有望

13

出



シヨ

進退

12

雌伏雄



ヒ

11

雲消霧



サン





3きゅう 37かん ごじをなおす

なまえ

/ 24



次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1 王が権力を古示する

誤

正

2 引退後は名与職に就く

誤

正

3 カラオケで歌羊曲を歌う

誤

正

4 合雨で川が増水する

誤

正

5 校内に自班機が置かれる

誤

正

6 作家が母校に蔵書を寄贈する

誤

正

7 優閑感に浸る

誤

正

8 祖父の首味は盆栽だ

誤

正

9 駅から学校までの去離を測る

誤

正

10 古代遺石を発掘する

誤

正

11 体操の長馬で高得点を出す

誤

正

12 各国の舞養を紹介する

誤

正

13 ウィーンの舞等会に出る

誤

正

14 この作文は話が飛約している

誤

正

15 駅前には一権だけ書店がある

誤

正

16 沖縄の冬は比隔的暖かい

誤

正

17 新聞に写真が掲催される

誤

正

18 スマホの画面の揮度を上げる

誤

正

19 職場で後配の面倒を見る

誤

正

20 新入部員の飲鯨会を開く

誤

正

21 大きな滝の泊力に驚く

誤

正

22 つらい現実から当避する

誤

正

23 流行語が若者の間に浸桃する

誤

正

24 新しい会社の前塗は明るい

誤

正





3きゅう 37かん ぶんや れんしゅう1

なまえ



	訓 やしな(う)		音 ヨ		訓 よ(ぶ)
	・休養 きゅうよう ・教養 きょうよう ・栄養 えいよう		・予習 よしゅう ・予想 よそう ・予定 よてい		・呼び名 よびな ・点呼 てんこ ・呼吸 こきゅう
	部首 養 しよく 15画		部首 予 はねぼう 4画		部首 呼 くちへん 8画

	音 フ		訓 めし 音 ハン		音 ゴウ
	・完膚 かんぷ ・皮膚科 ひふか ・皮膚 ひふ		・昼飯 ひるめし ・夕飯 ゆうはん ・赤飯 せきはん		・年号 ねんごう ・記号 きごう ・番号 ばんごう
	部首 膚 にく 15画		部首 飯 しよくへん 12画		部首 号 くち 5画





3きゅう 37かん ぶんや れんしゅう2

なまえ



居		取		蔵													
	<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>い (る)</td><td>キヨ</td></tr></table>	訓	音	い (る)	キヨ		<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>と (る)</td><td>シユ</td></tr></table>	訓	音	と (る)	シユ		<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>くら</td><td>ゾウ</td></tr></table>	訓	音	くら	ゾウ
訓	音																
い (る)	キヨ																
訓	音																
と (る)	シユ																
訓	音																
くら	ゾウ																
	・居場所 いばしよ ・住居 じゅうきよ ・居間 いま		・草取り くさとり ・虫取り むしとり ・書き取り かきとり		・土蔵 どそう ・貯蔵 ちようぞう ・冷蔵庫 れいぞうこ												
	<table><tr><th>部首</th></tr><tr><td>居 しかばね 8画</td></tr></table>	部首	居 しかばね 8画		<table><tr><th>部首</th></tr><tr><td>取 また 8画</td></tr></table>	部首	取 また 8画		<table><tr><th>部首</th></tr><tr><td>蔵 くさかんむり 15画</td></tr></table>	部首	蔵 くさかんむり 15画						
部首																	
居 しかばね 8画																	
部首																	
取 また 8画																	
部首																	
蔵 くさかんむり 15画																	

党		帳		責	
	音 トウ		音 チヨウ		訓 セ (める)
					音 セキ





3きゅう 37かん おなじおんのかんじ

なまえ



/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

8 将棋界の 強 □ と戦う	7 店の 屋 □ を看板に書く	6 試合の後は一日 休 □ する	5 幼い日に聞いた 童 □ を思い出す	4 不名 □ なうわさが立つ	3 家で明日の算数の 習 □ をする	2 商品の効果を □ 大 に宣伝する	1 選挙カーが名前を 連 □ する
16 テレビ局の □ 材 をうける	15 失敗を笑うのは 悪 □ 味 だ	14 店で □ 答 用に包装してもらう	13 冷 □ 庫 でゼリーを固める	12 強敵を 完 □ 無きまでに破る	11 新しいスマホを 割 □ で買う	10 駅前の □ 店 でギョーザを食べる	9 頭が痛くて 市 □ の薬を飲む
24 昔話で 悪 □ がこらしめられる	23 駅前の 雑 □ で友人を見失う	22 練習 □ にローマ字を書く	21 カエルが大きく □ 躍 する	20 児童会長としての □ 務 を果たす	19 古代 遺 □ を発掘する	18 昔の 住 □ のあとを見学する	17 長 □ 離 を走るのが得意だ

